



Calfman Japan

DUATHLON GRAND PRIX

Season15 近畿スプリント Stage

大会最終要項

開催地：スポーツアイランド舞洲内特設コース

開催日：2017年11月19日（日）

主催： Calfman Japan 大会実行委員会

 公益社団法人 日本トライアスロン連合 (JTU)

供催： 一般社団法人 大阪府トライアスロン協会 (OPTA)

- 1 競技種目・距離
- 2 表彰など
- 3 大会スケジュール
- 4 競技規則・諸注意
- 5 会場案内、会場での注意事項
- 6 コース図
- 7 その他

参加者の皆さまへ

大会最終要項には、競技に関する内容・会場を使用するにあたっての注意事項など選手および応援の皆さまに必要な情報が記載されています。各項目に必ず目を通していただき、スムーズで事故の無い大会運営にご協力お願いいたします。

1 競技種目・距離

- 【**競技種目**】 エリート（国内エリート選手 ※JTU登録者、中学生以下不可）
 エイジクラス（15歳以上の選手 ※JTU登録者、中学生以下不可）
 ビギナークラス（デュアスロン初挑戦の男女、およびこれに準ずる者 ※中学生以下不可）
 ジュニアクラス（中学1～3年生の男女）
 キッズクラス（小学1～6年生の男女）

【 競技距離 】 エリート	第1ラン：1.8km	バイク：8.0km	第2ラン：1.8km
エイジクラス	第1ラン：1.8km	バイク：8.0km	第2ラン：1.8km
ビギナークラス	第1ラン：1.8km	バイク：8.0km	第2ラン：1.8km
ジュニアクラス	第1ラン：1.8km	バイク：8.0km	第2ラン：1.8km
キッズクラス	第1ラン：0.9km	バイク：4.0km	第2ラン：0.9km

※ビギナークラスは安全に競技が行える自転車での参加となります。（ロード・MTB・クロス可、タンデム不可）DHバーの装着は禁止とします。

また、競技に関係ないもの（かご等）は極力外すようにしてください。

※ジュニアクラス、キッズクラスは自転車の制限はありませんが、DHバーの装着は禁止とします。

また、競技に関係ないもの（かご等）は極力外すようにしてください。

※エイジ・エリートの準決勝以上はドラフティング許可ルールで行います。

（但し、DHバーの装着を禁止とします。）それ以外はドラフティング禁止ルールで行われます。

2 表彰など

- 【**参加賞**】 ①大会オリジナルグッズ（引換券を交換窓口にお持ちください）
 ②カップ麺、グリコCCDドリンク、カリフォルニアレーズン他
 ※①大会オリジナルグッズはエリート、エイジクラス参加者のみとなります。

【**表彰**】

エリート	男女別各1～3位
エイジクラス男子	29歳以下、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上 各1～3位
エイジクラス女子	39歳以下、40歳以上 各1～3位
※エイジクラスの年齢は世界戦選考基準の2018年12月31日を基準とします。	
ビギナークラス	男女別各1位
ジュニアクラス	男女別各1～3位
キッズクラス	学年別各1～3位

3 大会スケジュール：2017 年 11 月 19 日（日）

8：00 ～	駐車場オープン
8：00 ～ 8：30	受付（全クラス）
8：30 ～ 9：00	入場・コース試走
9：30 ～	開会式・競技説明会（全クラス） ※必須
9：45 ～	エリート・エイジクラス 予選（個人TT）競技開始 ※ドラフティング不可 （一人ずつ 10 ～ 15 秒おきに出走）
11：00 ～	ビギナークラス・ジュニアクラス 決勝競技開始 ※ドラフティング不可
11：30 ～	キッズクラス 決勝競技開始 ※ドラフティング不可
12：00 ～	エリート・エイジクラス 準決勝 1 組競技開始 ※ドラフティング許可
12：40 ～	エリート・エイジクラス 準決勝 2 組競技開始 ※ドラフティング許可
13：20 ～	エリート・エイジクラス C 決勝（順位決定戦）競技開始 ※ドラフティング不可
13：25 ～	ビギナー・ジュニア・キッズ表彰式
14：05 ～	エリート・エイジクラス B 決勝（順位決定戦）競技開始 ※ドラフティング不可
14：45 ～	エリート・エイジクラス 決勝競技開始 ※ドラフティング許可
15：30 ～	表彰式（エリート・エイジクラス）／閉会式

※ 参加者の申込状況により、タイムテーブルが変更になる場合があります。

※ 準決勝に進出できるのは、全体で 60 名を予定しております。

※ 準決勝に進出できなかった 61 番目以降の選手は B 決勝・C 決勝にて順位が決定します。

※ エリート・エイジクラスの選手は、全選手が 2 レース以上（決勝進出者は 3 レース）行います。

※ エイジクラス・エリートの決勝に進出できるのは、準決勝（1 組・2 組）での上位各 15 名ずつを予定しています。

※ 準決勝で敗退した選手は、準決勝でのタイム順で順位が決定します。

※ 各順位は競技種目別に付けられます。

※ CTL は決勝に進んだ 30 名のみに与えられます。

4 競技規則・諸注意

【デュアスロンの競技規則について】

①本大会競技規則は、JTU 競技規則及び ITU 競技規則に準じ、一部ローカルルールとする。

http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/jtu_competition_rules_2006.pdf

上記の JTU 競技規則におけるランおよびバイク部分をよくお読みになり、デュアスロンの競技特性を理解した上でレースに臨んでください。

② この競技は、一人の選手が独力でランニングと自転車（バイク）を連続して行うものである。

③ 計測にアンクルバンドを使用する。競技中常時着用すること

④ 選手はスポーツマンシップをもって行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になる行為は慎む。

⑤ 選手は、大会役員（競技役員・コース監察員等）の指示にはすみやかに従うこと。

⑥ 選手が競技規則に違反した場合は、タイムペナルティーまたは、失格になる場合がある。

⑦ 競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、致死の恐れありと判断した場合には、競技をやめさせる権限を持つ。

⑧ 選手が競技からリタイアする場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。

【ルールについて】

今大会は、ドラフティング禁止ルール（エイジ・エリート準決勝以上を除く）で行われます。以下に、JTU ルールブックからの抜粋を引用いたします。

デュアスロンの競技規則について

JTU 競技規則（ラン及びバイク部分）

■ 競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

■ 競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

■ ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

■ スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

■ トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 乗車ラインを越えて、一歩以上足を地面に着いてから乗車。降車ラインの手前で、足が一歩以上地面に着いてから降車。

■ バイク（自転車）

- 1 バイクは体に合ったものを使用する。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行（左端から 1m、コース幅の左側 1 / 3 以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。
- 8 キッズ・ジュニア・ビギナークラスのDHハンドルの装着禁止。

＜バイク追越しの決まり＞

- 1 安全に素早く追い越せると判断したら、後方確認、右手を挙げ、右側から追い越しに入る。センターラインは越えない。
- 2 追い越しを試みる場合は、先行する競技者の前輪最前部から、追い越しをする競技者の前輪最前部までの 7m（ドラフトゾーン）に入って、15秒以内に追い越しをしなければなりません。（15秒以内に追い越せなかった場合は一旦ドラフトゾーン外に下がってください。）
- 3 バイク前輪の最前部が、先行していたバイク前輪の最前部より前方に出たとき「追い越した」とみなされます。
- 4 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 5 追い越したら、再度後ろを確認。左手で合図し、キープレフト走行に戻る。
- 6 追い越されたら、すぐ抜き返したり、背後に付いてはいけない。追い越された選手は速やかにドラフトゾーン外に下がってください。

■ ラン（ランニング）

- 1 第1ラン、第2ラン共に左側通行です。
- 2 追越しは前走者の外側から。

■ エイドステーション

- 1 エイドステーションはフィニッシュ地点に設置いたします。
- 2 エイドステーション以外での支援は禁止。

【ルールについて（ドラフティング許可）】

エリート・エイジクラスは、ドラフティング走行許可大会（予選＜個人 TT＞を除く）となります。

エリート・エイジクラスについては、ITU競技規則（和訳版）

「http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/ITUCompetitionRules2015_JPNver.pdf」の、

5章 バイク競技規範（P40～）、6章 ラン競技規範（P53～）、7章 トランジションエリアでの規範（P58～）を適用する。

下記ハンドル規定外のバイクでは参加できません

（ITU競技規則（和訳版）【第5章 バイク競技規範】より抜粋）

5. CYCLING CONDUCT: (バイク競技規範)

5.2. Equipment: (用具)

d.) Handlebars:

ハンドルバー

（i） エリートのドラフティング許可レースでは、次のハンドルバー規則を適用する：

- 伝統的なドロップハンドルだけを許可する。ハンドルバーは、先端をふさがなければならない。
- クリップオンハンドルバーは、ブレーキレバーの最前部を超えてはならない。
- クリップオンの先方の両先端は、市販の硬質ブリッジでつながれているか、双方が接触していなければならない。
- ブレーキレバー又はギアレバーは、クリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない。クリップオンハンドルの最高部と最低部の差は 10cm を超えてはならない。
- ウォーターボトルとそのホルダーはハンドルまたはクリップオンハンドルバーに取り付けてはいけない。

注意事項

【全種目共通】

- トランジションエリアには、選手・大会関係者以外は、原則入れません。
- コース上へ、ゴミの投げ捨ては厳禁です。
- アクションカメラやスマートフォンなど、競技を行うために必要のない機器を装着してバイク競技を行うことはできません。
- バイクコースにはエイドステーションはありません。
各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。（ペットボトルは落下防止の為、ご使用になれません。） スタート前にエイドステーションで補給可能です。エイドステーションは、フィニッシュにあります。

【エリート・エイジクラス】

- ホイールステーションは、乗降車ライン付近に設置します。
- ペナルティボックスは、ランコースに設置します。
- エアロヘルメット（後ろが尖ったタイプ）の使用を禁止します。
- 用具入れについて
 - ・第2ランにおいて、第1ランと同じシューズを使用したい場合、トランジションエリアの用具入れに入れる必要はない。
 - ・ラン用シューズ1組は、用具入れではなく地面に置いてよい。
 - ・ラン用シューズは用具入れの0.5 m以内に置かなければならない。

【諸注意】

1. 会場までの交通機関

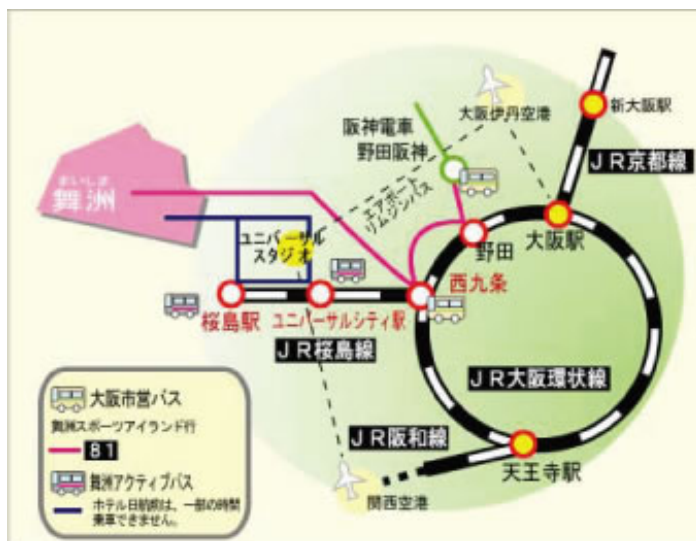
■車をご利用の場合

- ・ 阪神高速湾岸線湾岸舞洲を出て此花大橋を渡る。(約5分)
- ・ 国道43号線 梅香交差点を西(USJ方面)に直進、此花大橋を渡る。
- ・ 南港(咲洲)方面からは夢咲トンネルを通過し、夢舞大橋を渡る。



■公共交通機関の場合

- ・ JR環状線、西九条駅下車、市営バスに乗換え、81系統 舞洲スポーツアイランド行西九条からバス(約35分)舞洲東下車
- ・ JR環状線、西九条駅でJRゆめ咲線へ乗換え、桜島駅下車→ 舞洲アクティブバス(2系統)に乗換え桜島駅からバス(約15分) 府民共済 SUPER アリーナ前下車



2. 入場・受付

- ① 駐車場への入場は、8時00分からとなります。
- ② 駐車場**利用料金は1,000円**となります。(入場時、係員にお支払いください。)
- ③ 駐車場への**右折入場は禁止**されております(下図を参照ください)。
- ④ 受付は8時00分より行います。受付にスタートリストをご用意いたします、ご自分のレースナンバーをご確認ください。**(スタートリストは、事前に公式ホームページに掲載いたします。)**
- ⑤ 受付の際に、以下の書類をご提出ください。代表の方がまとめて受付される場合、必ず全員分の書類をご提出ください。

□ 誓約書 (署名捺印されているもの) ※詳しくは、項3.「誓約書について」をお読みください。

- ⑥ 受付完了後、以下の物品をお渡しします。

- レースナンバー (ゼッケン) : 2枚 ● 大会パンフレット : 1冊 ● トラバック及び参加賞
 - ナンバーシール (バイク用: 2枚、ヘルメット用: 3枚) ● 大会オリジナルグッズ引換券 (対象選手のみ)
- ※ ナンバーシールはバイク用とヘルメット用 (計5枚) が1枚のシートに印刷されています。
 ※ バイク用は両サイド、ヘルメット用は正面及び両サイドに貼り付けてください。

受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。

なお、レースナンバーは、当日受付にご用意されているほか、インターネットでもご確認頂けます (<http://www.calfman.jp/>)。



※ 此花大橋より直進し、府民共済 SUPER アリーナ前の交差点を左折
 (直進しても駐車場には入れません。＜右折入場になるため＞)
 ※ 舞洲ベースボールスタジアム前の交差点を右折してください。

3. 誓約書について

- ①電話申込者は大会ホームページより誓約書を印刷、もしくは当日受付場所にある誓約書に必ず署名捺印の上、受付へご提出ください。忘れずに印鑑をお持ちください。
- ②未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

4. コース確認

- ①全ての参加者は8：30～9：00にコース試走を行ってください。十分な安全走行をお願いいたします。
- ②全てのクラスで**係員がコース誘導をすることはありません**。各自が自己責任で決められたコースと周回数を競技できるよう準備をお願いいたします。

5. 車検

車検はありませんので、事前に整備点検を行ってください。当日はメカニックサービスがあります。

6. レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面、背面にリレーは（第1ラン（前）、バイク（後）、第2ラン（前）に装着）ナンバーが確認できるよう取り付けてください。バイク用のナンバーシールはヘルメットの前面及び両サイド（小：3枚）、バイクの両サイド（大：2枚）に貼ってください。

7. アンクルバンド

- ①スタート15分前になりましたら、スタート地点横で計測用のアンクルバンドを受け取り、必ず足首に装着してください。その際、アンクルバンドに書かれたナンバーが、選手ご自身のレースナンバーと一致しているかを確認してください。
- ②他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③アンクルバンドは競技中、外さないでください。
- ④エリート・エイジクラスは予選、準決勝、決勝（B・C 決勝含む）の各レース毎にアンクルバンドを配布、回収いたします。
- ⑤装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は、計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。
- ⑥アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定し、大会ホームページにて発表します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償など行いません。

10. 総合成績表の発行

カーフマン公式ホームページで結果を閲覧・ダウンロードしていただけます。 <http://www.calfman.jp>

11. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

・死亡 1,000 万円 ・入院日額 5,000 円 ・通院日額 2,500 円 ・賠償責任 1 億円 免責 1 万

12. お湯のサービスについて

参加賞としてカップ麺が支給されます。大会会場で、このカップ麺を食べるためのお湯のサービスをさせていただきます。持込によるカップスープ・コーヒー等にご利用いただけます。

13. お問い合わせ・ご連絡先

カーフマンジャパン大会事務局 TEL 042-379-5201（受付時間 月～金 10:00～18:00）

※大会前日・当日のご連絡は TEL 090-6532-4110（三上）までお願いいたします

5 会場案内・会場での注意事項

【会場案内】

スポーツアイランド舞洲（オートキャンプ場隣接特設コース）

〒554-0042 大阪府大阪市此花区北港緑地2丁目1

■車でお越しの場合 阪神高速湾岸線「湾岸舞洲IC」より 約5分

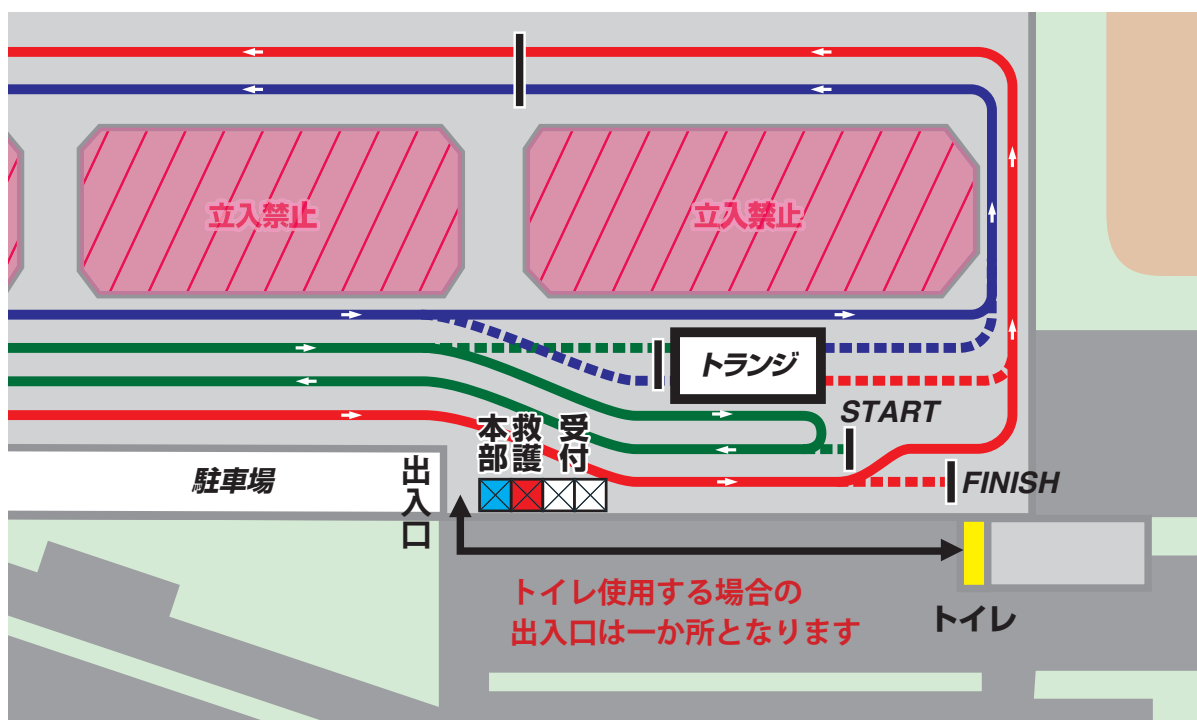
■公共交通機関の場合 JR 環状線「西九条駅」下車→市営バス（81系統：舞洲スポーツアイランド行）約35分 舞洲東下車



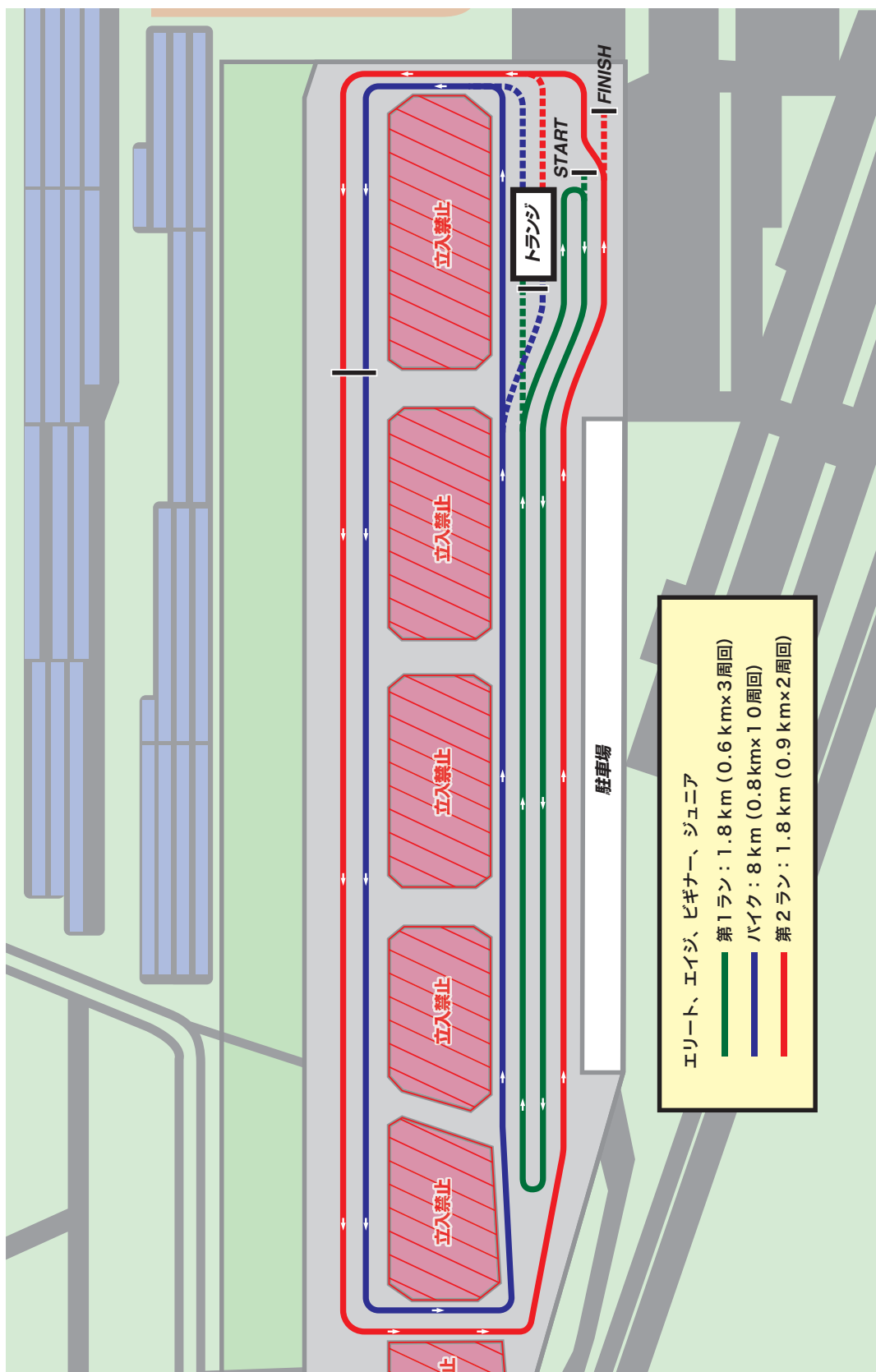
【会場での注意事項】

- ①エイドステーションはフィニッシュ付近に設置いたします。紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ②競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合は速やかに道をお譲りください。
- ③会場外で自転車のウォーミングアップは禁止となります。設定された時間内に競技コースを試走、ご確認ください。(8:30～9:00)
- ④大会駐車場以外の場所で、ローラーなどを使用したウォーミングアップも禁止となります。
- ⑤貴重品、所持品のお預かりはいたしません。各自の責任において管理願います。
- ⑥各自、自転車の安全点検(ハンドル、ボルト類の緩み等)を充分行って下さい。特にタイヤの適正空気圧をチェックしてください。(競技前、競技中に自転車の故障で自分で修理が難しい場合、マーシャル、コース観察員に申し出てください。)
- ⑦全てのクラスで**係員がコース誘導をすることはありません**。各自が自己責任で決められたコースと周回数を競技できるよう準備をお願いいたします。
- ⑧周回完了の誘導は行いません。各自サイクルメーターでチェックしてください。
- ⑨自動計測システムを導入していますが、レースナンバーを目視で確認する場合があります。ナンバーベルトの使用は認めますが、ナンバーが見えない場合、徐行しての確認を求める場合があります。
- ⑩会場内に灰皿は設置いたしません。喫煙は、ご自分の車内もしくはトイレ付近にてお願いいたします。灰や吸い殻のポイ捨ては厳禁です、携帯灰皿などを使用し、ごみは各自で処理してください。
- ⑪トイレは会場を出た場所になります(下図参照)。出入口は一か所となりますので、決められた場所以外からの出入は禁止します。

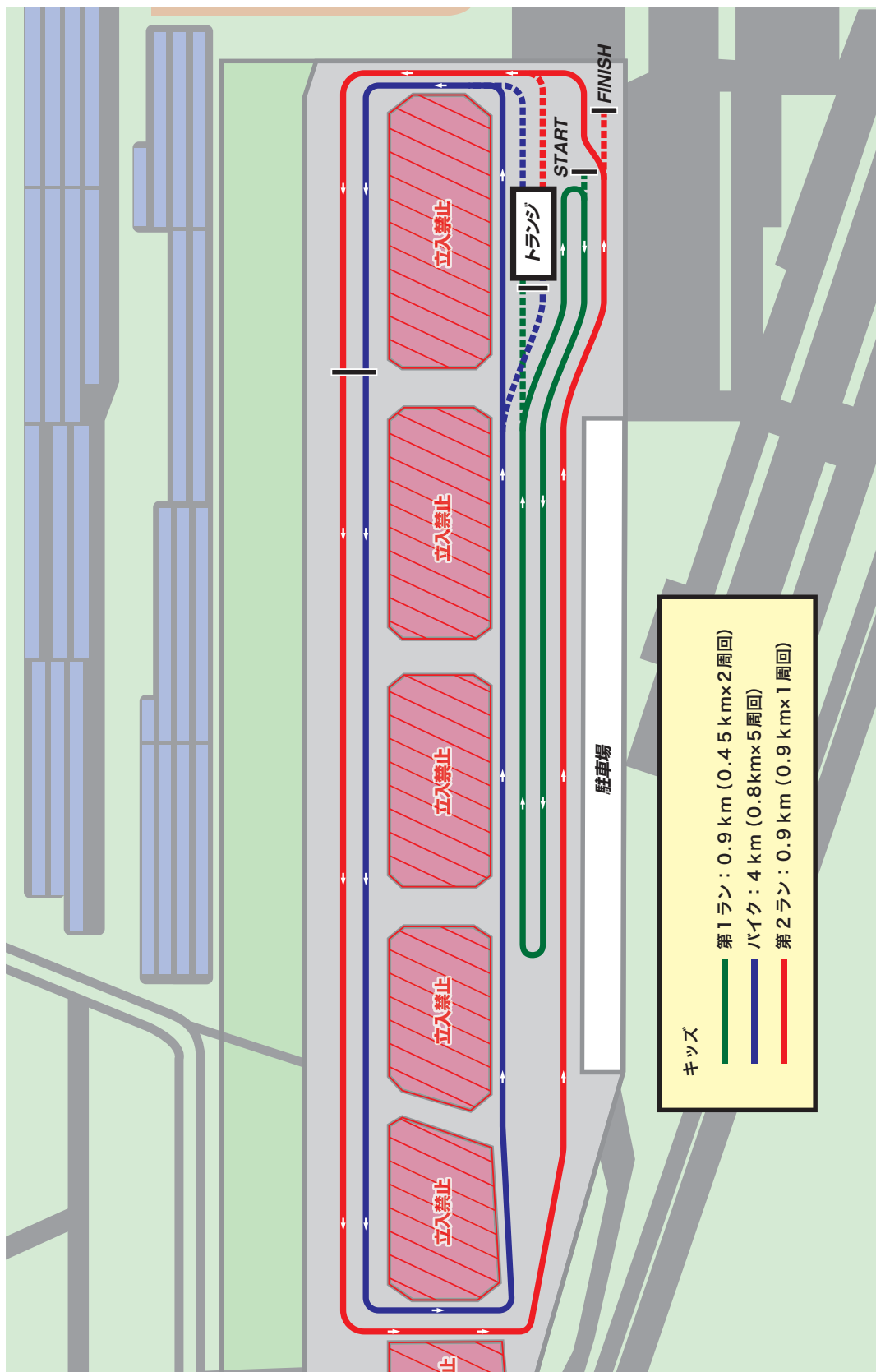
【会場図】



6 コース図 (エリート、エイジクラス、ビギナークラス、ジュニアクラス)



コース図 (キッズクラス)



7 その他

【ポイントランキング】

■エリート

1. 各ステージ上位 1 ～ 5 位の選手に対し、下記表の通り、ポイントを付与します。
2. 付与ポイントは下記表の通りです。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
3. ポイント加算は、予選 5 ステージとチャンピオンシップの計 6 ステージの全てです。
4. シリーズ全戦終了後、総獲得ポイント数の男女各 1 ～ 3 位の選手に強化費を支給します。強化費は対象者の獲得ポイント割合に応じて配分します。尚、強化費支給対象者はチャンピオンシップの出場者に限ります。

■エリート ポイント付与数

順 位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
予選ステージポイント	100	50	20	10	5
チャンピオンシップポイント	120	60	24	12	6

※ QF 係数はシーズン 13 より廃止となりました。

※最終ポイントランキング上位 6 名の翌シーズン参加費免除はシーズン 14 より廃止となりました。

■エイジクラス

1. 年代区分は表彰区分に準じて設定されます。(男子 :5 区分・女子 :2 区分)
2. 年齢基準はシーズン最終戦開催年の 12 月 31 日時点とします。
3. 各ステージ年代別 1 ～ 6 位の選手に、下記表の通りポイントを付与します。予選ステージとチャンピオンシップでは付与ポイント数が異なります。
4. シーズン中、2 戦（ステージ）以上に出場し、ポイントを有する選手を対象とします。
5. シーズン全戦終了後、各年代別 1 位の選手を表彰します。
6. シーズン全戦終了時点で、同ポイント数の場合は、チャンピオンシップでの獲得ポイントの多い選手を上位とします。
7. シーズン全戦終了時点で、総獲得ポイント及び最終戦での獲得ポイントも同じ場合は、年齢が上の選手を上位とします。

■エイジクラス ポイント付与数

順 位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
予選ステージポイント	10	8	6	5	4	3
チャンピオンシップポイント	16	12	10	8	6	4

【エリート出場基準】

Season15 エリートクラスは予選5ステージとチャンピオンシップ（兼 日本学生デュアスロン選手権）にて開催いたします。

■募集スケジュールと優先基準

●予選ステージ

#	ステージ	開催日	優先受付	追加受付
第1戦	東北ステージ	2017.10.29	9/1 ~ 9/25	9/26 ~ 10/15
第2戦	近畿ステージ	2017.11.19	9/1 ~ 10/1	10/2 ~ 11/6
第3戦	東海ステージ	2017.11.26	9/1 ~ 10/1	10/2 ~ 11/12
第4戦	北関東ステージ	2018.1.14 (予定)	未定	未定
第5戦	南関東ステージ	2018.2.12 (予定)	未定	未定

下記、優先基準を満たす選手は優先受付期間内にエントリーしてください。

予選ステージ優先基準

1. デュアスロン強化指定選手
2. エリート強化指定選手
3. ロングディスタンス強化SAB指定選手
4. ジュニア強化SAB指定選手
5. カーフマンシーズン 14：ポイント獲得者
6. カーフマンシーズン 15：予選ステージ6位以内（2戦目以降）
7. J T U認定記録会ラン：16歳以上標準記録の7級以上（男子 16:25、女子 18:41）
8. 2017 日本学生トライアスロン選手権：男子 10 位以内、女子 6 位以内

優先受付期間終了後、定員（男子 100 名、女子 20 名）に達するまで先着順で追加受付を行います。

尚、南関東ステージの定員は、男子 80 名、女子 20 名となります。

●最終戦

ステージ	開催日	優先受付	追加受付
チャンピオンチップ 兼 日本学生デュアスロン選手権	2018.2 (未定)	未定	未定

下記、優先基準を満たす選手は優先受付期間内にエントリーしてください。

最終戦優先基準

1. デュアスロン強化指定選手
2. エリート強化OA指定選手
3. ロングディスタンス強化SA指定選手
4. ジュニア強化SA指定選手
5. シーズン 15 Calfman Timerate List 男子 30 位以内、女子 10 位以内 ※南関東ステージ終了時

南関東ステージ終了後、予選ステージの Season15 Calfman Timerate List の上位順に出場可能選手を追加発表します。発表する順位は優先受付選手数に応じて設定します。（※男子 100 位、女子 20 位までではありません。）出場可能選手に対して、定員に達するまで先着順で追加受付を行います。

注意事項

優先受付対象選手が追加受付期間中に手続きすることも可能ですが、定員に達した場合はエントリーすることができません。

予選ステージ・最終戦ともに、追加受付期間へ移行後は、定員に達するまでの先着順となります。

Calfman Timerate List (CTL) の算出方法

1. 各ステージの優勝者のタイムを 1.0 とし、「自身のタイム／優勝者のタイム」の値を算出し、この値の小さい順に順位付けを行います。
2. 複数ステージに参加した選手は、最も小さい値を採用します。
3. 値が同じ場合は同順位となり、同順位の選手が複数いた場合は、以降の順位は繰り下げて順位付けします。（例：99 位の選手が 2 名いた場合は、次の順位は 100 位となります。）

※各ステージ終了毎に最新の CTL をホームページにて公開します。

※近畿ステージ CTL は決勝に進んだ 30 名のみに与えられます。



カーフマンジャパン大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104

TEL 042-379-5201 (平日 10:00 ~ 18:00)

大会ホームページ <http://www.calfman.jp>

メールアドレス info@calfman.jp

